

2024年度 日本工学院八王子専門学校											
情報ビジネス科											
ビジネスプランニング 2											
対象	2年次	開講期	後期	区分	選	種別	講義+ 演習	時間数	90	単位	6
担当教員	加藤秀樹			実務 経験	無	職種					
授業概要											
社会で求められるニーズを調査し、企画書などのスキルを学びながら新しいビジネスモデルを創造します。											
到達目標											
グループワークを通じて、「チームで活動する際にどの様にすべきか」を理解する。また、コミュニケーション力、リーダーシップ力、プレゼンテーション力を向上させることを目標とする。											
授業方法											
数名でグループをつくり、幾つかのテーマに沿って、議論、資料作成、発表を行う。ビジネスプランニング 1 からの引き続きの授業となる。											
成績評価方法											
試験、課題、小テスト等を総合的に評価する。											
履修上の注意											
グループのメンバーとして、自ら積極的に協力し合い成果物を完成させる。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗により授業内容が前後する場合もある。開講時間が変更になる場合もある。											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス(授業概要、ビジネスプランニング 1 の振り返りを理解できる)										
第2回	演習課題 3 (1) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)										
第3回	演習課題 3 (2) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)										

第4回	演習課題 3 (3) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第5回	演習課題 3 (4) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第6回	演習課題 3 (5) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第7回	演習課題 3 (6) (演習課題 3 に対してグループで作業を進めることができる)
第8回	演習課題 3 (7) (グループごとに演習課題 3 の発表をすることができる)
第9回	演習課題 4 (1) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第10回	演習課題 4 (2) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第11回	演習課題 4 (3) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第12回	演習課題 4 (4) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第13回	演習課題 4 (5) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第14回	演習課題 4 (6) (演習課題 4 に対してグループで作業を進めることができる)
第15回	演習課題 4 (7) (グループごとに演習課題 4 の発表をすることができる)